



# 東京全労協

2015年7月1日 75  
東京都港区新橋6-7-1  
川口ビル6F  
TEL. 03 - 5403 - 1650  
FAX. 03 - 5403 - 1653  
発行人 纈纈 朗  
定価 1部 10円

## 労働法制改悪に反対する7月行動を！

### 派遣法改悪案の採決強行に抗議する！ 参議院廃案を目指し7月行動に取り組もう！ 安倍政権の雇用破壊と闘おう！

衆議院の派遣法審議は、安倍首相と塩崎厚労大臣のまともな答弁もないまま、6月19日午前の厚労委で傍聴者が注視するなか採決され、午後の本会議に緊急上程・可決して参議院に送られた。

衆議院の派遣法審議は、安倍首相と塩崎厚労大臣のまともな答弁もないまま、6月19日午前の厚労委で傍聴者が注視するなか採決され、午後の本会議に緊急上程・可決して参議院に送られた。

衆議院の派遣法審議は、安倍首相と塩崎厚労大臣のまともな答弁もないまま、6月19日午前の厚労委で傍聴者が注視するなか採決され、午後の本会議に緊急上程・可決して参議院に送られた。



派遣法の改悪に反対する雇用共同アクション昼集会

職場から地域から安倍政権の雇用破壊を許さず7月行動に参加して闘おう。

### 当面の行動

- 7月14・21・28日(火) 参議院・厚生労働委員会の派遣法審議の傍聴行動
- 昼休み国会前行動(参議院議員会館)、「雇用共同アクション主催」
- 12時～13時
- 7月13日(月) 「労働法制改悪反対全国キャラバン」東京行動
- 品川駅港南口宣伝
- 18時～19時30分
- 7月17日(金) 派遣会社「パソナ」本社前抗議行動 18～19時

## 全労協・第10回組織化合宿の報告

毎年5月に開催している組織化合宿は今年で第10回を迎えました。今年も昨年に引き続き、東大名誉教授田端博邦先生から「安倍政権の雇用破壊に立ち向かう労働運動を！」と題しての講演と、民間と公務の4つの職場から報告を受けました。二日間に及ぶ参加労組員による真剣な討議と報告により意義ある組織化合宿となりました。

田端先生の講演は、昨年「大きな視点で話したい」と資本主義社会約200年余の歴史を振り返る内容を引き継ぎながら、安倍政権のアベノミクスと昨年6月に閣議決定した「日本再興戦略」を鋭く批判する、労働運動の現場で奮闘する私たちを激励するものでした。

現場からの報告は、全国一般東京東部労組・菅野委員長からの「フロンティア青山支部の闘い」、東京清掃労組・纈纈副委員長からの「清掃労働者の現状」について、全国一般全国協ケアワーカーズユニオン・南委員長からの福祉介護医療現場の闘い、全水道東水労・諸隈副委員長からは「東京における水道・下水道事業委託問題、監理団体労働者の実態と組織化に向けた取組」の報告が行われました。



ここ数年間の組織化合宿における連続したテーマは、民間における非正規労働や委託労働者の組織化問題です。官民連帯で闘う全労協だからこそ取り組める重要なテーマを更に追求していきたいと思っております。

ここ数年間の組織化合宿における連続したテーマは、民間における非正規労働や委託労働者の組織化問題です。官民連帯で闘う全労協だからこそ取り組める重要なテーマを更に追求していきたいと思っております。

## 都内は宣伝カーと駅頭宣伝

5月18日の東北を皮切りに全労協の労働法制改悪反対全国キャラバンがスタートしました。東京都内は東京全労協が



中心となつて5月27日の午前中から夕方までの時間帯まで4台の宣伝カーで都内の主要駅を巡り労働法制プロジェクトが作成したCDを用いて街宣行動を行いました。宣伝行動は、宣伝カーだけでなく、駅周辺での統一チラシ配布やマイク情宣も交えて宣伝行動を展開してきました。また6月9日の夕刻には新宿駅南口で駅頭情宣と署名活動、統一チラシ配布を展開してきました。当日は労働弁護団による緊急院内集会と重なりましたが20名

を超える仲間が結集し貫徹してきました。また労働弁護団から3名が駆けつけマイク情宣も含め行動をとりました。この情宣行動中に、「賃金が安くて二つ仕事をしないと生活できない。どうすれば改善できるか」と相談を依頼する労働者も現れ情宣効果がありました。宣伝行動の最後に東京全労協から中原副議長から訴えを行ないました。行動の参加者は全体で20名を越えた取組みとなりました。声を大にして労働法制改悪に断固反対しよう！



# 米軍基地に反対する

## 学習会と集会を開催

### 5・29米軍基地 学習会を開催

5月29日、日比谷図書館4階ホールに50名の参加者で、本土での米軍基地についての学習会を取り組んできました。

米軍が横田基地にオスプレイ配備を発表した事を踏まえ、岩国基地からは新田氏、神奈川基地からは松鼻氏、横田基地からは福本氏、

沖繩基地からは木村氏からそれぞれ現状の報告や闘いの報告を受けてきました。今年4月に沖繩(辺野古)支援派遣団からは渡辺氏からの報告と闘いの現状についての報告を頂きました。日本に於ける米軍基地の現状と課題について、内容の濃い学習会を取り組むことが出来ました。

そうした学習会を踏まえ、6・20横田基地「反対・オスプレイ配備反対」の集会・デモに労働者と市民が約200名が結集して闘ってききました。



各ブロック・労組の仲間が結集し、200名のデモ隊となった

連帯挨拶は、沖繩一坪関東ブロック、横田基地被害をなくす会、横田行動実行委員会、昭島市職員組合、大沢立川市議、門間羽村市議から現状報告と闘っていき挨拶がなされました。職場からの決意表明として全水道東水労、全国一般東京労組、全統一労組、南部全労協、三多摩全労協(準)からの発言を受けました。集会決議文は全国一般東京南部の渡辺氏から提案され、採択されました。デモに出発して力強いシュプレヒコールを行いながら、第2ゲートで米軍横田基地

# 郵政全争議の解決を！

## 共同キャンペーン 日本郵政本社前で座り込み！

郵政全争議の解決を！共同キャンペーン主催の日本郵政本社前座り込みが6月17日(日)で行われた。

日本郵政と日本郵便はパワハラやセクハラ、過労自死、非正規労働者の65才雇い止め、正社員と非正規雇用労働者との差別待遇などをめぐり、30件超もの争議を抱えています。



5.29米軍基地学習会には50名が参加

17日は突然の雨に見舞われながらの行動になりましたが、主催者を代表して郵政ユニオンの日巻直映委員長は「人間の尊厳を踏みにじるような扱いは許せない」と批判し、また「19万6千人を超える非正規雇用労働者の均等待遇は待たない」と述べ、「戦争法案や労働者派遣法改悪案を阻止する闘いと結びつけ、全争議の解決に向けて全力で闘う」と決心をのべました。

また、全労連の根本隆副議長、全労協の金澤壽議長から連帯の挨拶をいただき、

## 東京全労協常任幹事の紹介

石油労組連絡会の小田浩己です。昭和シェル石油労組、スタンダードウェアキューム石油労組で組織する約80名の弱小団体、従業員組合員、再雇用従業員組合員がごく少数、退職者組合員が大部分ですが、組合の歴史は長く60年を過ぎています。

今でもそれぞれの会社、昭和シェル石油、東燃ゼネラル石油を相手に団体交渉を持ち春闘要求を行っています。

石油労組連絡会としては、「雇用を破壊する派遣法改悪を阻止し、抜本的改正を求め、労働時間法制の改悪や正社員の階層化を狙う限定正社員導入に反対し、男女平等の実現、均等待遇実現に向け積極的に運動する。」

「石油業界の動きを注視し、お互い情報を共有し、働く場所・雇用の確保に向けて努力する。」等に取り組みます。



全争議の勝利に向けて、郵政ユニオン東京も仲間の皆様と共に闘ってまいりますのでご支援ご協力よろしくお願ひします。

雨が降りだすところで、日本郵政本社へ全争議解決の申し入れを行いました。日本郵政側は申し入れ書は受け取りませんでした。



**連帯する夕べ2015**

とき 2015年7月31日

ところ きゅりあん

主催 連帯する夕べ 実行委員会

会費 2000円(当日精算)